



さわやか

増えています！ 男性「肺がん」 女性「大腸がん」



「たばこと肺がん」

肺がんが発生する場所には、大きく分けて肺の入り口の太い気管支周辺の肺門部(はいもんぶ)と気管支の末梢から肺胞のある肺の奥の部分の肺野部(はいやぶ)があります。たばこを吸う方には肺門部のがんが多く、レントゲン検査では見つけにくく、喀痰検査や気管支鏡が必要となります。反対に肺野部のがんはレントゲン検査で見つけやすいがんです。最近ではニコチン・タールの少ないたばこを吸う方が増え、深く吸い込んだり、フィルター部分にジェット気流が発生する影響で、肺野部のがんも増加しています。

「便秘と大腸がん」

大腸は約2メートルの長さがあり、結腸と直腸、肛門からなります。この中でもS状結腸と直腸にできやすいと言われています。食生活の欧米化や食物繊維の不足による便秘などが原因として挙げられています。

早期発見！ 早期治療！

今すぐ
がん検診へ

がんは早く発見すれば怖くない病気です。市では毎年様々ながん検診を行っており、今年は春の集団検診の他に秋にも検診を行います。また、医療機関で受ける個別のがん検診も充実させました。

詳しくは折り込みチラシ「健診・検診日程表」をご覧ください。

データで見る赤平市がん死亡内訳

赤平市部位別 がん死亡順位(男性)

1位	肺がん	23%
2位	胃がん	13%
3位	大腸がん	11%
4位	肝臓がん	10%
5位	胆のうがん	8%

赤平市部位別 がん死亡順位(女性)

1位	大腸がん	17%
2位	胃がん	15%
3位	膵臓がん	12%
4位	肺がん	10%
5位	胆のうがん	8%

赤平市の平成12年から平成21年までの10年間のデータによるものです。

保健所からのお知らせ

申込み・問合せ 滝川保健所 ☎24-6201

事業名	実施時間	場所
こころの健康相談	4月12日(木) 14:00~16:30	滝川保健所



今月の
お知らせ



子どもの健康と予防接種

赤ちゃんは、お母さんからの最初のプレゼントとして、病気に対する抵抗力(免疫)をもらって生まれてきます。しかしその免疫は数か月から1年ほどで自然に失われます。人は感染症にかかると身体の中にその原因となった物に対する免疫を作ります。しかし感染症にかかるということは、多くのリスクを伴うため、感染症の原因となるウイルスや細菌等の毒性を弱めてワクチンを作り接種することで、その感染症に対する免疫が身体の中ででき病気を予防します。予防接種で防ぐことのできる病気があります。予防接種に対する正しい理解の下、お子さんの健康を考えてみませんか。

予防接種の種類と接種時期

【定期予防接種】～無料(予防接種法で定められた接種期間)

予防接種	対象の病気	接種時期	接種回数等
BCG	結核	生後3カ月～6カ月未満	1回接種
三種混合	ジフテリア 百日咳・破傷風	生後3カ月～90カ月未満	初回は20日～56日の間隔で3回接種し、その後追加で1年～1年半の間に1回接種
二種混合	ジフテリア・破傷風	11歳～13歳未満	1回接種
ポリオ	急性灰白髄炎 (小児まひ)	生後3カ月～90カ月未満	41日以上の間隔をあけて2回接種
MR混合 ワクチン	麻疹(はしか) 風しん	I期:1歳～2歳未満 II期:小学校就学前の1年間 (年長児) III期:中学1年生 IV期:高校3年生相当 (Ⅲ・Ⅳ期は今年度で終了)	2回接種(Ⅲ期とⅣ期は、幼少期に1回しか受けられなかった者への追加のための経過措置、今年度で終了)

【任意予防接種】～無料(市の補助があり市立病院で接種の場合)

予防接種	対象の病気	接種時期	接種回数等
ヒブ	インフルエンザ菌b型感染症 中耳炎・副鼻腔炎・気管支炎 のほか髄膜炎など	生後2カ月～4歳	標準4回(月齢年齢により回数が変わります)
小児肺炎球菌	肺炎球菌感染症 肺炎・中耳炎のほか細菌性髄膜炎など	生後2カ月～4歳	標準4回(月齢年齢により回数が変わります)
子宮頸がん	子宮頸がん	中学1年生～高校1年生	3回

※ヒブ、小児肺炎球菌、子宮頸がんの予防接種について、中学生以下は予約が必要になりますのでご注意ください。

【任意予防接種】～有料

予防接種	対象の病気	接種時期・接種回数	接種料金
おたふくかぜ	おたふくかぜ	1歳以上 1回接種	4,900円
水痘(みずぼうそう)	水痘(みずぼうそう)	1歳以上 1回接種	7,300円